



薄片の作り方

石をスライドガラスに貼り付けて、光が通るくらい薄く加工したものを「薄片」といいます。石はいろんな種類の鉱物の粒からできていて、その種類によって光の通り方がちがいます。一枚の薄片から、鉱物の種類や結晶の構造など、たくさんを知ることができます。

薄片って
どうやって作るんだろう？
薄片作りに密着取材
しました！



スタート

①調べたい石を用意

今回は、第58次南極地域観測隊の夏隊が、南極から持って帰ってきた石の薄片を作ります。

約5億年前できた石??



②石を小さく切る



岩石カッターで
石を小さく切ります。

カッターで切った石は、
表面が刃の跡ででこぼこ
しています。

この黒いのは何だろう…？
これが何なのかつきとめたい！

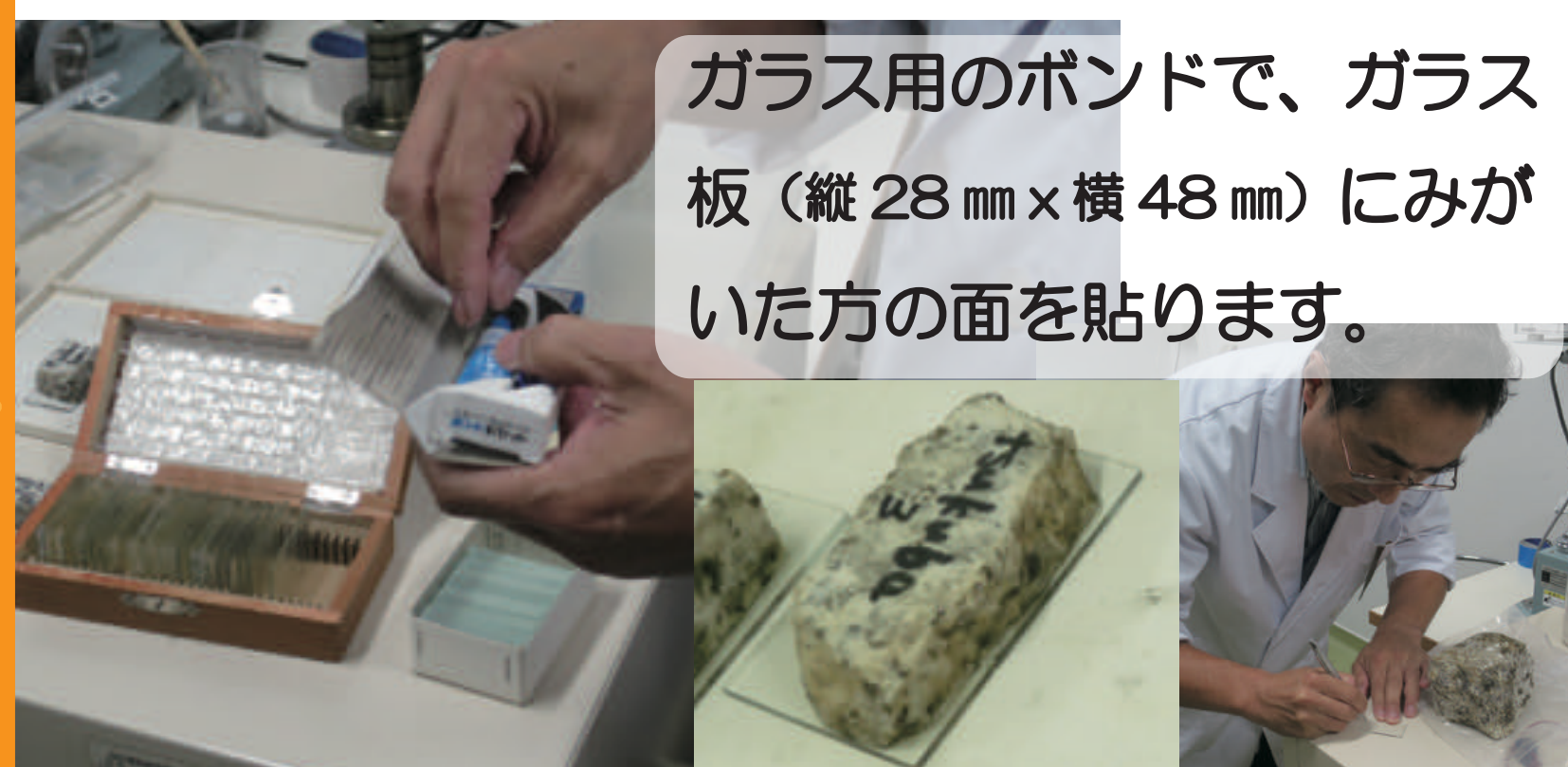


③石の片面をみがく

でこぼこがなくなるまで
みがきます。



④ガラス板に石を貼り付ける



ガラス用のボンドで、ガラス板（縦28mm×横48mm）にみがいた方の面を貼ります。

⑤カッターで切る



②とは別のカッターで
うすくなるように切り
ます。

うーん。
まだまだ厚い…。

⑥石がうすくなるようにみがく



ひたすらみがきます。

かんせい！

石が30ミクロン
（レジ袋の厚さ）
くらいになれば
完成！

一枚の薄片ができるまで、
なんと約2時間！
おつかれさまでした！

